



埼玉県立浦和西高等学校
Urawanishi High School

発行日 令和4年7月1日

学校通信 ～ 西高は今～

<http://www.urawanishi-h.spec.ed.jp>

飛竜乗雲

6月14日(火)、雨天のため順延された体育祭が実施されました。今年のテーマは「飛竜乗雲」です。体育祭の企画・運営の中心になった2年生の声を紹介します。



◆T君(2年・ギター部・伊奈町立南中学校出身)「今回はコロナ感染症対策により西高陸上、連ダン、全員リレー、大縄跳び、連対抗リレーしか行うことはできなかったのですが、種目が少なかった分、一つ一つの競技に力を入れて行うことができたので良かったです。」

◆K君(2年・男子バレーボール部・上尾市立瓦葺中学校出身)「授業以外でもみんなで大縄跳びやリレーを一生懸命練習したので、体育祭前と比べてクラスの絆が深まり、明らかにクラスの雰囲気になりました！」

◆Oさん(2年・女子ハンドボール部・さいたま市立常盤中学校出身)「まだコロナ前の体育祭には戻れず、少し悔しい気持ちもありますが、それでも先生方や執行部の方々がたくさんの準備や配慮をしてくれたおかげでとても楽しかったです。」

◆Uさん(2年・バドミントン部・桶川市立加納中学校出身)「1年の時と同じ短縮という形の体育祭だったけれど、できる限りのことをやれて最大限楽しむことができました！ 西高陸上で先生方が走るのを見ることができて面白かったです。」

◆Hさん(2年・女子サッカー部・吉川市立東中学校出身)「西高の体育祭では、生徒が自由に運営し、応援のためのおうちわやメガホンなども作ることができるため、非日常的な感覚が強まると思うのだが、全校生徒が校長先生の話の前にシーンと静まりかえったときに、切り替えのできる素晴らしい学校だと改めて思った。」

先輩から後輩へ～教育実習生のメッセージ～

西高の後輩たちへ！

◆Hさん（文教大学・さいたま市立与野西中学校出身・西高時代はギター部）

「何事にもチャレンジすること、人やモノとの出会いを大切にしてほしいです。進路や人間関係で悩むことも多いと思いますが、悩み抜いてたくさん失敗も経験すると成長につながります。皆さんを支えてくれる先生方や友人など、素晴らしい環境が西高にはそろっていると思いますので、悔いのないように全てに全力で取り組んでください。」

◆Tさん（東海大学・さいたま市立与野東中学校出身）

「1・2年生のうちは勉強する習慣を身につけることがとても大事だと思います。毎日みがかきをするように毎日勉強する習慣がつくまで頑張ってください。3年生は本番の入試が近づくにつれて不安になってくると思いますが、その時自分を支えてくれるのはそれまでの頑張りです。本番で『ここまで頑張ったのだから大丈夫』と思えるように、今、頑張ってください。」

西高生から中学生へ～西高1年生の声～

中学生の皆さん
西高で待っています！

◆U君（さいたま市立三橋中学校出身・サッカー部）

「受験期の辛さなんて忘れちゃうくらい自由で楽しい学校なので、頑張ってください。」

◆Hさん（三郷市立前川中学校出身・女子サッカー部）

「自由だけど、生徒一人一人が本当にしっかりしていてすごく良い雰囲気の学校です。レベルが高い学校で、授業もスピードが早いけど、生徒みんな良い人ばかりだからその中で自分も頑張れば達成感がすごいと思います。」

◆Kさん（蕨市立第二中学校出身・女子バレーボール部）

「浦和西に入ってみて、本当にみんな頭がよくて、運動神経良すぎです。思ってたより個性強くて、全員コミユ力高いです。文武両道も青春も自立もできる学校です。」

◆N君（さいたま市立原市中学校出身・男子バスケットボール部）

「この学校はととても自由です。自由だからといって、だらけたり、自由を履き違えている人もいません。授業の質も高いし、自分で勉強する習慣も身につきます。体育にも力を入れています。部活も忙しいですが、楽しいです。」

◆Sさん（上尾市立東中学校出身・管弦楽部）

「入学したばかりの頃は知っている人もいなかったのが不安しかなかったけれど、同じクラスになった人たちや部活の先輩たちは本当にいい人ばかりで、今は毎日学校に行くのが楽しみです。周囲の人たちのレベルが高いので、置いていかれまいと、勉強にもやる気が出ます。」

◆Kさん（北本市立北本中学校出身・女子バドミントン部）

「浦和西高校での生活はととても楽しいです！！ 私は直前まで浦西にしようか悩んでいましたが、浦西に決めてよかったと思っています。受験の合否は最後の最後まで分かりません。最後まであきらめずに努力し、合格をつかみ取ってください。」



西高のモットー「自主自立」